

市民懇談会

1 日 時

令和7年10月1日（水）14時～16時10分

2 場 所

玉浦コミュニティセンター

3 出席者

（1）特別職

佐藤市長 鈴木副市長、及川教育長

（2）部長

大友総務部長、新妻政策部長 菅原健康福祉部長、古積市民経済部長、
佐藤建設部長（併上下水道部長）、遠藤教育部長

（3）事務局

司会 安齋市長公室長
市長公室職員

4 参加人数 24名

5 懇 談

懇談の主な内容は、裏面のとおり

【意見１】岩沼のポテンシャルは高いと思っている。４年ほど前にアニメパクテンが放送されたり、そのあたりからもう岩沼はなんかポテンシャルあるなと思っているし、実際周りでも岩沼に居住してくれた友達がいる。それは仕事関係でたまたま岩沼の方に来て、そこで岩沼いいですねなんて言って住んでくれたっていう人がほとんど。岩沼が今後発展していくとして、いろいろな形があると思うが、町によってはその住みやすさであったり、観光ができるまちであったり子育てができるであったり、いろいろあると思うが、もし理想があれば教えてほしい。

【回答１：市長】住んでもらった方たちに、仙台や名取、富谷と比較しても負けないような、しっかりとしたまちづくりをしていかなければいけないと思っています。具体的に言うと、やはり他のまちは新しい団地を作って綺麗な町並みがあると思いますが、やはり若い世代はあのようなまちに住みたい、住み続けたいと考えられると思いますので、都会的なまちづくりをしていかなければいけないと考えています。道路を作って宅地を造成すればそれでいいではなくて、やはり若い人たちに選んでもらえるように、道路もどのような歩道をつけるのか、様々な部分でセンスの良いまちにしていかなければいけないと思っています。同じ税金を使うのであれば、より効果の高いものと考えていますので、住んだ人たちにとって認められるようなまちにしていきたい。また、公共施設だけではなく、民間の商業施設や若い人たちが集うところ、飲食店などはすごく大切な要素の一つになっていると思っています。しっかり若い人たちに選んでもらって、定着してもらって、高齢者世代の方たちのためのサービスもなくならないような、岩沼にしていきたいと思っています。

【意見２】今後の取り組みについて一番効き目がありそうな政策はどれなのか。もしくはこれとこれをセットにすると一番効き目がありそうだというものは何か。

【回答２：市長】実際は全てやるべきだと思っています。その中でも強弱をつけながらやっていきます。例えば子育て支援の強化というのは、他の自治体でも実績がありますが、ただ実績があるだけではなくて、その裏付けとして、大都市近郊だというのがやはり必要な条件だと思っています。ですので、職員には言っていますが、岩沼ならこの事業をやっていけば可能性が高いのでやらせてもらいますって言っています。そこで少しずつ効果を積み上げていった先に人口増が待っていると思っていますので、一つも手は抜けないというのが本当の気持ちです。

【意見３】福祉関係で５１億の予算を組んでいると説明があったが、世の中いろいろ物価も上がっているんで予算が上がるのが当たり前の話で、みんながどのくらい満足しているかというものを評価の対象にすべき。みんなが満足したかどうかということを分析してほしい。

【回答３：市長】５１億円の話ですが、もちろんおっしゃるとおりで、市民の方にどれだけ満足していただけるかが重要です。先ほども申し上げましたが、時代に合わせて変えていかなければならないのは、高齢者福祉に関してもそうだと思います。ですので、しっかりと他自治体と比べてこういう事業は満足してもらっているのか、健康に関する事業であれば、この事業をやってどれだけ市民の皆さんの健康が維持できているのかなどきちんと数値化できるように、満足度を測っていきたくと思っています。中身を充実させるのは、その通りでございますので、使った分以上の効果をしっかり出していけるような岩沼市にしていきたいと考えています。

【意見 4】市には、女性管理職は何人いるのか。仙台市は、女性管理職が 20.3%で、30%を目指すそう。岩沼は、区長は女性が多くおらず、大変なのであんまり参画してこない。女性の方が長生きするし元気だし、そういう時間を活用すべきだと思う。今後はやはり、女性を増やしていないと、世の中上手く回っていかないと思う。だからぜひそういう目標を持ってやって欲しい。

【回答 4：市長】私が市長になってから初の女性部長が誕生したように、女性管理職は、どんどん増やしていきたいと思っていますが、数値目標ありきで増やすというのはあまり好ましくないと考えており、実力でしっかりと力を発揮できるよう適材適所で配置したいと考えています。

【意見 5】隣の名取市では、公園墓地が非常に販売好調という話を聞いた。岩沼市でも公営墓地を検討できないか。

【回答 5：市長】今ある墓のような形式だけではなく樹木葬や公営墓地を望む声があることは認識しております。いずれにしても、お寺などご理解をいただきながら進める必要がありますので、今後皆様の声やお寺のお考えをしっかりと伺いながら検討してまいります。

【意見 6】岩沼市の文化事業だが、補助金カットがすごく目立つ。文化というのは長い歴史の中で作られているものであるし、これからも新しい文化が生まれてくると思う。どのぐらい予算を削減したのか。

【回答 6：教育部長】具体的な金額につきましては持ち合わせておりませんので、後ほど調べた上で回答いたします。文化事業に対する補助金は、いたずらに削減しているわけではなく、近年でいえば、コロナの影響で活動が一時期低迷した団体も数多くあり、予算を翌年以降に繰越をする団体がほとんどだと思います。その繰越金額が過大である場合は、補助金を削減したというものもありました。

【意見 7】行政区長の職務内容について。広報の配布や地区で何か問題が発生した場合に、市に重要な連絡や提案をすることと聞いた。また、それに対しての手当も支給されていると思うが、その報酬額と報酬に見合う活動がなされているのか聞きたい。

【回答 7：総務部長】広報の配布や市との連絡役、選挙の際の立ち合いや管理をお願いしています。報酬は、あくまでも世帯数に応じた額になりますが、平均すると大体 30 万円余りです。

【意見 8】選挙立ち合い人の勤務が、朝の 7 時から夜 8 時までで長時間にわたるので、2 部制にしてはどうか。慣例にこだわらず常に新しいこと、新しい姿を求めて活動してほしい。

【回答 8：市長】人手の部分で優先すると、倍の人数が必要になりますので、その辺もあわせて検討させていただきます。知事選はもう間に合わないのでものままでやらせていただきたいと思います。

【意見 9】私は民生委員だが、民生委員は民生委員法のもとにそれぞれの活動をしている。民生委員は、基本的には無報酬だが、活動費ということで年間いくらか頂戴している。民生委員に対するあるいは民児協に対する市の取り組みや位置づけについて聞きたい。また、市は市のできる立場から積極的に指導し、活動しやすいようにバックアップしてもらいたい。

【回答 9：健康福祉部長】民生委員さんへの報酬は、市から毎月 6,400 円の報償費と活動費として民生委員・児童委員協議会の方から年間 6 万 200 円が支給されています。今回委員改正の時期ということで、市も 1 年以上前から、推薦などについていろいろ探ってまいりましたが、欠員が出ているような状態です。高齢社会でもありますので、民生委員さんには、地域の中で見守り活動をしていただくという重要な役割を担っていただいていると思っています。引き続きよろしくお願いします。

【意見 10】防災無線が風の向きによって聞こえないときがある。防災ラジオを利用して防災無線と同じ内容を 2 回 3 回流していただきたい。

【回答 10：市長】毎月のテストの時には並行して流すことはなかなか難しいと思いますが、災害が起きた時は防災無線と一緒にラジオも同じことを流せるように検討させていただきます。

今は、ラジオだけでなく SNS や防災アプリなどもありますし、東日本大震災時に、携帯電話が通じなくなったということはありませんでしたが、携帯会社も災害時の対応をさらに厚くしていますし、衛星通信も一般の方も使える時代になっています。

【副市長】防災無線は、実際に大きな地震が発生したときに自動で発信しますよね。それと同時にラジオが出るかというとそうはいかないのですが、まず防災無線が鳴ったら「鳴ったな」ということでまず認識していただきたい。全部きちんと中身が聞き取れるというのは、おっしゃるようになかなか難しいので、それを追いかけて時間差が無いようにラジオや他の SNS でもお知らせをしていきたいと思っています。

【意見１１】エフエムいわぬまについて。震災の時にラジオから流れてくる声に、何度励まされたか分からない。エフエムいわぬまの補助金がカットされたという話を聞いた。いくらカットしたのかということと、エフエムいわぬまに対して市はどのように考えているのか、どうやって継続していくのかについて聞きたい。

【回答１１：市長】エフエムいわぬまは、震災当時大変役に立ちましたが、今はだいぶ状況が変わっています。若い方は特にスマホから情報を取ると思います。議会でもエフエムいわぬまについては、市がお金を出してまで維持していくべきものなのかとのご意見もいただいています。契約の内容やお金の出し方を検討する時期に来ていると思います。

【副市長】災害時は、デジタルが使えなくなる可能性がありますので、その中でアナログの電波を飛ばすことの有用性はもちろんあると思います。有事の際に聴いていただくためには、平時からよく聴いていただきたいという理屈で、エフエムいわぬまには、指定管理料として約 800 万円、放送委託料が千数百万円で合計 2,000 万円以上を毎年支払ってきました。ですが、市長が先ほど申し上げたように、実際にエフエム放送をどのぐらいの方が聴いていらっしゃるのか調査をした結果、やはり本当に少ないというのが事実です。そうであれば、少ないリスナーの中でも、その方々を相手にしっかりエフエム局として、営業や運営ができるように頑張ってくださいのために、ここ数年の改革の中で見直しを図ってきています。放送委託料を 600 万円に削減し、指定管理も今年度で終了します。令和 8 年度からは、有事の際にしっかり対応してもらうための委託料をお支払いする計画です。

【意見１２】今回の懇談会は、車座でやるべきで、幹部の方は前に座って対面でやるのが当たり前前の姿だと思う。横にいる方はオブザーバーだ。いろいろな行事でも市の幹部は対面で向き合うのが本当の姿だと私は思う。

【回答１２：市長】いろいろ望ましい形があると思いますが、対面で座ると圧迫感があると思うので、市役所側は横に座っています。ご理解いただければと思います。

【意見１３】早股地区に市の資材置き場があるが、マンホールやコンクリートの塊などが置いてある場所の草がボウボウになっている。その辺の管理はどのようなになっているのか。

【回答１３：建設部長】市の資材置き場のことで、道路を作った時の残地に置かせてもらっていますが、市が直営で管理をしています。現場を確認し対応したいと思います。

【意見１４】長谷釜に通ずる道路だが、去年道路改修した。１車線側の工事というのは、将来どのように考えているのか。

【回答１４：建設部長】あそこは、人が歩ける部分が無かったので、人が歩けるような所を作ったというような形で、車道は若干狭まっていますが、相互通行はできると考えています。片側 1 車線から 2 車線の計画は、今のところ予定はありません。

【意見１５】今、全国的にグルテンフリーが流行っている。以前、市のふるさと納税返礼品に米粉の製品があったが、今はストップしている状態。岩沼は米どころなので、返礼品としてもグルテンフリーのパスタなどを企画して欲しいと思う。なかなか買えない物なので、岩沼市の返礼品にあればポイントになると思う。ぜひ市全体としてそういう方向にも目を向けて継続的に発信してほしい。

【回答１５：市長】貴重なご意見で本当にありがたいです。グルテンフリーの需要があるとのことなので、ぜひ返礼品として出したいと思いますが、それを製造してくれる方を探さないといけないし、設備投資も必要なことだと思いますので、担当課で検討させていただきます。

【意見１６】団塊の世代 75 歳以上の方がこれから増加するというので、福祉の部分に関しては、いろいろなサービスの受け皿もあると思うが、市内で在宅医療を専門的にやっている機関がない。やはり家で最期を迎えたいという方も多いと思うので、ぜひともそこに力を入れてほしい。

【回答１６：健康福祉部長】現在、市内には在宅医療を担当している医師がいないということで、市では医師会の先生方と在宅医療について一緒に考えていく体制を作っています。また、医師が指示を出して看護師が訪問する訪問看護や介護ヘルパーの訪問、在宅が厳しくなったら施設にお泊りもできるといった、看護の小規模多機能という機能を持った施設を整備しようと考えていますので、そういったところで在宅をカバーしていきたいと思っています。

【意見１７】区長総会場で名札をもらうが、その時だけで終わってしまう。できれば大きくして、岩沼係長のステッカーも貼って、色々な場に行く時に岩沼だと分かるのでその辺も考えてもらえれば。せっかくなので岩沼係長を生かしてね。そういうものがあれば、どこでもこの名札が身分証明書の代わりになる。わざわざその時その時に作るよりも無駄にならないし、そういうことをもうちょっと考えてほしい。

【回答１７：総務部長】ご意見ありがとうございます。名札の件は、区長会の役員さんに諮ってみたいと思います。